

発言通告書〈総括表〉

平成23年 第2回 定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	安岡議員 (千代田)	区の防災対策	<p>区の現状と対策</p> <p>3月11日の東日本大震災について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所 ・区の初動体制、衛星電話を使用したか ・避難所と備蓄倉庫の一体化のお願い等 	区長並びに 関係理事者
2	松本議員 (自民)	<p>①いつとき保育(保育ママ事業)のあり方について</p> <p>②高齢者サポートセンターと地域医療のあり方について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・多様化する保育ニーズにこたえるには ・乳幼児施設の連携はどの様に図られているのか ・高齢者が求めるサポートとはなにか ・地域医療の現状はどのように進められているか ・今後、区がめざす地域医療とはどのようなものか 	区長並びに 関係理事者
3	高澤議員 (千代田)	<p>①自転車通行環境創りについて</p> <p>②区立学校における道徳授業</p>	<p>・自転車通行環境創りの社会実験終了後、様々な検証をされていると思うがその研究の進捗状況はいかに？</p> <p>また、昨年の第4回定例会河合議員の質問に対し、自転車通行のルール創り、啓発を含め、ガイドラインを策定するとの答弁が行なわれたが、その進捗状況もお示してください。</p> <p>区内小学校において道徳授業地区公開講座が行なわれています。その効果は如何に？</p> <p>また、道徳の時間に関しては数値的評価をおこなわないと指導要領にあるが、評価はどのように行なうのか？</p>	区長並びに 関係理事者
4	寺沢議員 (声)	災害対策の見直しについて	<p>①原発に依存しないエネルギー政策の転換について区長の見解を問う</p> <p>②千代田区の「地域防災計画」の見直しは机上プランに終わらず具体的な現場対応までシミュレーションすべきではないか</p> <p>③区の危機管理体制について</p> <p>④耐震診断受診建物と耐震補強の実績が少ないが、向上に向けてどのような対策が必要と考えているか</p>	区長並びに 関係理事者

発 言 通 告 書 〈総括表〉

平成23年 第2回 定例会 一般質問

No.	発 言 者	発 言 事 項	発 言 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
5	内田議員 (自民)	1. 環境と防災に配慮した街づくりについて 2. 施設の充実によるスポーツの推進について	①ヒートアイランド現象対策として、東京都が進める『風の道』構想への千代田区への取り組み ②環境性能を客観的に評価・表示できる『CASBEE(建築環境総合性能評価システム)』の導入 ③公共建築物や特定建築物の早期耐震化 ①区立スポーツセンターの方向性 ②遊休施設やビル屋上等の有効活用	区長並びに 関係理事者
6	飯島議員 (共産)	1)福島第1原発事故に関連して 2)子どもたちによりよい教育環境を	「安全神話」のもとに推進してきた原発が甚大な被害を及ぼしている。 ①自然エネルギーに転換し、原発撤廃に向かうべきでないか。見解を問う ②「節電」について ③子どもたちに正確な情報を ①少人数学級の効果は明らかであり、国は小学校1年生の35人学級にふみだした。 区独自に30人学級の早期実現を ②教科書採択にあたって	区長・教育長 並びに 関係理事者
7	うさみ議員 (みんな)	1. 防 災 2. 今夏の暑さ対策 3. 教 育 4. 対外メッセージを積極的に	・今回の大震災から学んだ教訓として、「対策を広域で考える」という観点が欠けている。千代田区内だけで完結した対策だけを考えるのではなく、東京駅周辺地区として中央区と協力するなどすれば、高度な対策が可能になる。召集挨拶中には無かったが、千代田区にその用意はあるか。 ・地下利用の可能性、現在ある地下施設にかかる情報公開に改善の余地がある。 ・幹線道路に見られる、頑丈にできた中央分離帯は、災害時に安全の障害とはならないか。千代田区の考えを問う。 ・節電により、冷房に代わる「打ち水」は有効。 千代田区には、お堀という他区とは比較にならない大量の水があるが、有効利用の方策を問う。 そのためにも、夏になるとガスが発生し、悪臭を放つお堀の浄化は早急な対策が求められる。 ・来年度からの武道の義務化に対する安全対策を問う。 ・広域に目を向け、真ん中の千代田区がリーダーシップを発揮すべき。そのために多くのメッセージを発し、広く注目される存在を目指すべき。 ・募金・義捐金を募る団体の信頼性基準を作り、区民が安心して募金できる環境を整えるべき。	区長並びに 関係理事者

発 言 通 告 書 〈総括表〉

平成23年 第2回 定例会 一般質問

No.	発 言 者	発 言 事 項	発 言 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
8	林議員 (千代田)	道路・公園・広場の平常時と災害時 学校施設の災害時における活	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車・駐輪の課題 ・キャッチボール広場 ・コンピュータ活用による情報化教育 ・子どもには、最新式を ・有事の活用について 	区長並びに 関係理事者
9	岩佐議員 (民主)	千代田区総合ホームページについて	<p>1、現在のホームページが使いづらいとのご意見をいくつか区民からいただいているが、利用者の目線をどのように意識して運営をしているのか。</p> <p>2、災害時にツイッター等ネットでの情報提供の効果が高いことが先の大震災で明らかになったが、以後災害時にホームページが緊急情報の発信手段として機能できるような取り組みを考えているか。</p> <p>3、区民にとって重要な計画・事業を説明・周知していく等広報活動としても運用していくべきではないか。</p> <p>4、町会をはじめとした身近な団体の紹介やイベントの告知等、地域コミュニティの活性化をホームページを活用することによって促進できないのか。</p>	区長並びに 関係理事者
10	はやお議員 (千代田)	<p>1. 保育園待機児童ゼロの堅持へ向けての保育サービスの多様化について</p> <p>2. 子ども・子育て新システムに対する本区での取り組みについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代育成支援行動計画(後期行動計画)を踏まえた需給見通しの修正の有無等、今後の方向性について。 ・子育て・家族支援者認定制度等をどのように活用していくのかについて。 ・国が移行を進めている次世代育成に関する新制度について、今後本区ではどのように受け止め対応していくか、その方向性について。 	区長並びに 関係理事者

発 言 通 告 書 〈総括表〉

平成23年 第2回 定例会 一般質問

No.	発 言 者	発 言 事 項	発 言 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
11	中村議員 (ネット)	千代田区の災害対策について	①今ある危機への対応 ②考えられる災害とは何か ③被災軽減のために何が必要か ④被災後に必要なことは ⑤総じて考えることは何か	担当理事者
12	永田議員 (自民)	①教育における「伝統・文化」の重要性について ②国旗及び国歌を尊ぶ心を養う教育について ③節電対策の中での子育て支	愛国心を向上させるため日本人として誇りの持てる正しい歴史教育、公民教育の徹底が必要である。 祝日に国旗を掲げることは公共機関においては当然のこと地域での推進を自治体として取り組むことが子供たちの愛国心の向上につながると考える。 節電対策の一環で区内企業の中には平日を休みにする代わりに日祝日を営業日とする企業が増えている。本区としても、それに対応するための保育事業を早急に展開する必要があると思うがどうか？	区長・教育長 並びに 関係理事者